



令和7年12月号

Monthly Times

和歌山県立
串本古座高等学校

串本古座高校 令和7年度文化祭レポート テーマ：「青春全開！魂を燃やせ！」

10月31日（金）・11月1日（土）の2日間、串本古座高校で文化祭を開催しました。今年のテーマどおり、生徒たちの情熱と笑顔があふれる、心に残るイベントとなりました。

1日目：迫力のステージで幕開け

オープニングは吹奏楽部の力強い演奏と書道部によるダイナミックな書道パフォーマンス。会場は一気に熱気に包まれました。続く2・3年生の舞台発表では、映像と演技を組み合わせた独創的なステージが次々と披露され、観客を魅了しました。午後には、地域の伝統文化を継承する「串本祭り」を開催。高校生が獅子舞を演じ、地域との絆を感じる貴重な時間となりました。有志ステージでは歌やダンスなど個性豊かなパフォーマンスが続き、最後には先生方からのサプライズ出演！感謝とエールを込めた温かい演出に、会場は感動に包まれました。

2日目：校内が“文化祭の街”に

展示やバザーで校内はテーマパークのような賑わいに。メイド喫茶やお化け屋敷、写真アート展示、美術・書道作品の展示など、多彩な企画が並びました。食物バザーでは炭火焼鳥や揚げたこ焼き、ワッフルなどが大人気。子どもから大人まで楽しめる、温かい交流の場となりました。

生徒たちの思いやりが光る文化祭

獅子舞の合間のお菓子まき、劇での仲間への気遣い、バザーでの丁寧な対応など、「自分も楽しみながら、周りも喜ばせたい」という思いやりが随所に感じられました。

3年生が残した背中

高校生活最後の文化祭となった3年生は、リーダーとして全体を引っ張り、後輩に大きな刺激を与えてくれました。来年度は、次の世代がどんな“青春全開”を見てくれるのか、今から楽しみです。



半島の先端から、命を守る学びへ

11月10日（月）、串本古座高校で今年度2回目の防災訓練を実施しました。目的は「冷静に、正しく命を守る行動」を身につけること。避難経路の確認に加え、災害時に組織として動く力や地域との連携強化にも重点を置きました。今回は、令和6年1月の能登半島地震で被害を受けた石川県立飯田高校の生徒16名と先生3名が特別参加。同じ“半島の先端”にある学校同士、貴重な学びを共有しました。

交流会では、飯田高校の生徒が「着の身着のまま避難」「シャワーは1週間後」「湯船は半年後」という体験を語り、生徒たちは防災を自分ごととして考えるきっかけになりました。

午後は町役場や消防署の協力で、段ボールベッドや簡易担架づくり、防火・煙体験など15の防災体験ブースを設置。「見て覚える」ではなく「動いて身につける」防災を実践しました。

各ブースを運営したのは本校の防災委員で、説明や実演を主体的に行い、参加者をリードしました。防災は誰かに任せるものではなく、みんなで守り合うもの。その意識が広がった一日でした。

さらに12月4日（木）には、1年生全員が石川県珠洲市の飯田高校を訪問。現地では、2年前の地震からまだ復興半ばである現実を目の当たりにしました。校舎の崩れや地割れ、傾いた体育館など、不便な暮らしが続いていました。生徒たちは学校、市役所、地域の銭湯「阿弥陀湯」に分かれて聞き取り調査を行い被災後のリアルな姿を学びました。2年経っても残る爪痕を見て生徒たちは緊張感を持ち、将来この地域で起こる南海トラフ地震にどう備えどう復興するかを真剣に考える貴重な機会となりました。今後は、今回の学びを地域の皆様に還元する機会を作りたいと考えていますので、ぜひご期待ください。



探究中間発表会（KCD）の開催について

11月18日（火）、串本古座高校において、探究中間発表会KCD（Kushimoto Creative Discussion）を開催しました。本校では、探究学習に力を入れて取り組んでおり、本発表会は、探究活動の成果を発表する場というよりも、探究をさらに深めるための「ブラッシュアップの場」として位置付けています。

当日は、

- ① 探究者とアドバイザーの対話を通じて探究の質を高めること
- ② 異なる地域・学年の生徒同士が交流し、多様な視点から課題を見つめ直すこと
- ③ 課題発見力・課題解決力・質問力・批判的思考力など、探究的スキルの向上

を目的として、ディスカッション形式で実施しました。

今回は、新宮高校、新翔高校からも生徒が参加し、全69本の探究発表が行われました。また、県教育委員会の担当指導主事も参加頂き、広く県内にオンラインで配信いただきました。探究学習では、発表や対話を通して新たな課題を見つけ、さらに探究を深めていく「学びのスパイラル」が重要です。当日は、学校運営協議会委員、地域の皆様や保護者の方々にもご参加いただき、貴重なご意見を頂戴しました。

今後も本校の生徒が地域に出て、皆様にご協力ををお願いする機会が増えることと思います。よろしくお願ひいたします。



本年も本校の教育活動ならびに学校運営に対し、保護者・地域の皆様から温かいご理解と多大なるご協力を賜り、心より感謝申し上げます。生徒たちは皆様の支えのもと、学習や学校行事を通して多くの経験を積み、大きく成長することができました。来年も教職員一同、生徒一人ひとりに寄り添い、より良い教育環境の充実に努めてまいりますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寒さが日ごとに厳しくなり、体調を崩しやすい時期となっております。年末年始に向けてご多忙のことと存じますが、どうぞお体にお気を付けてお過ごしください。



串本古座高校
ホームページです
ご覧ください



串本古座高校
公式Instagramです。
ぜひ登録ください！

〒649-3503

和歌山県東牟婁郡串本町串本1522

Tel 0735-62-0004 Fax 0735-62-1794